

中京大学広報

建学の精神
学術とスポーツの
真剣味の殿堂たれ

発行 中京大学広報部
〒466-8666
名古屋市昭和区八事本町101-2
TEL (052) 835-7111 (代)
http://www.chukyo-u.ac.jp

学部別卒業生数

学部	学科	06年度	累計数	
文	国文	10	5,317	14,559
	英文	—	4,881	
	心理	—	4,212	
	日本文	68	68	
	言語表現	81	81	
国際英語	国際英語	99	175	344
	英米文化	86	169	
	心理	175	769	
	社会	349	5,801	
	法	307	15,290	
	経済	323	6,223	
	経営	334	4,429	
商	商	215	13,837	23,634
	経営	—	9,797	
情報科	情報科	102	1,617	3,086
	認知科	67	1,019	
	メディア科	90	450	
体育	体育科	426	16,876	21,956
	健康科	101	3,564	
	武道	—	1,516	
短大			185	
総累計			96,276	

※06年度卒業生数は06年9月卒業者を含む (人)



喜びを胸中に厳粛に行われた卒業式(名古屋市民会館大ホール)

2006年度
卒業式

試練の海原に意気高く

- 日本文学科
- 言語表現学科
- 法科大学院

期待の第1回生送る

二〇〇六年度の本学卒業式は三月二十一日、名古屋市民会館大ホールで行われ、学部部の卒業生二千七百六十七人と十一研究科の修了生ら百三十三人(博士十九人、

修士百三人、専門職学位二一人)に卒業証書、学位

生らを励ました。

退任控え人生訓で激励 小川英次学長が式辞

祝日(春分の日)の式典とあって、例年より多い約千五百人の父母ら保護者も参列した。

父母ら千五百人も参列

祝日(春分の日)の式典とあって、例年より多い約千五百人の父母ら保護者も参列した。

卒業生10万人に迫る ずっしり地歩固まる

本学の卒業生数が累計で九万六千二百七十六人に達し、十万人の大地にあと一步と近づいた。

本学は五四年(昭和二十年)に中京短期大学として創立、二年後の五六年に増やし、中部地区を代表する総合私立大学としての

歩みが続けてきた。卒業生数(短大卒業生百八十五人を含む累計)は七一年設置学部四に二万人八一年(同)に三万人、九一年(同)に五万人、九八年(同)に七万人をそれぞれ突破。そして〇四年(同十二)に九万人を超えた。(学部別卒業生数は上表のとおり)

主な内容

- 卒業式/累計卒業生数
- 学長式辞/総長・理事長祝辞
- 各賞受賞者/博士学位授与者
- 定年退職教員「学生に贈る言葉」
- 学長退任にあたって/入学志願者
- 公務員・資格講座講師座談会
- 文化会クラブ発表会/障害者W
- 杯出場/体育会功労者/リーダーズキャン/交流祭
- 学生記者体験記/NZ短期語学研修/第1回学内TOEIC
- 中小企業診断士合格/英語通訳コンテスト進優勝/創作舞踊発表会
- 写真展/公開講座(高橋宏さん)
- 三重中京大学ニュース
- 筈松茂さん殿章入り/森敏選手優勝/中京大学とオリンピック展
- ソフトテニス部五十周年/小塚崇彦、浅田舞両選手ら入学へ

記が授与された。

〇三年度開設の文学部日本文学科と言語表現学科と〇四年度開設の法務研究科(法科大学院)から初の卒業生、修了生が誕生し、同窓生の仲間入りをした。三月末で退任する小川英次学長は最後の式辞を述べ、「建学の精神を忘れず、明るくて元気で前向きな中京大生の特徴を大いに発揮していただく」と卒業生らを励ました。

梅村清弘総長・理事長は学園創設者が教育の指針とした「人生終生真剣味」の言葉をはなむけに贈り、「何事も真剣に」と励ました。学業や課外活動で優秀な成績を取った卒業生らに学長賞や学部長賞、創立者賞などが授与された。

父母ら千五百人も参列

祝日(春分の日)の式典とあって、例年より多い約千五百人の父母ら保護者も参列した。

2・3面に式辞・祝辞の大要、各賞受賞者を掲載



卒業式



「晴れ舞台」凛として
喜びの胴上げ
①式場で式辞、祝辞に熱心に聞き入る卒業生
②後輩たちに力いっぱい胴上げされ



の皆さん

カッコ内は出身校)

未来へVサイン

①記念撮影に満面の笑み。惜別の情も…。

- ◆文(日本文学)小林法子(富山高岡南)言語表現(片山彩岐)大垣南
- ◆国際英語(国際英語)中浜祐衣(三重・セントヨゼフ女子学園)英米文化(市村郁奈子)新潟(新井)
- ◆心理(森下由佳里)愛知(菊里)
- ◆社会(鈴木秀輔)静岡(磐田南)
- ◆法(竹内裕子)愛知(半田東)
- ◆経済(関本泉美)愛知(小牧南)
- ◆経営(鈴木摩耶)静岡(浜松市立)
- ◆商(阿部弘規)岐阜(益田)
- ◆情報科(情報科)山形直也(愛知商業)認知科(原田知佳)愛知(瀬戸西)メディア科(石川響子)愛知(旭野)
- ◆体育(体育科)森敏(長野飯山北)健康科(内田喬子)愛知(岡崎北)
- ◆文(日本文学)熊いずみ(愛知)名古屋大教育学部附属(言語表現)橋本あゆみ(三重津東)
- ◆国際英語(国際英語)前田哲太郎(愛知)同朋(英米文化)西飯ゆたか(三重伊勢)
- ◆心理(竹内友佳子)愛知(東海南)
- ◆社会(山田紀子)岐阜(岐山)
- ◆法(安藤竜馬)岐阜(恵那)
- ◆経済(加藤絵)中京大(中京)
- ◆経営(中川貴之)富山水橋
- ◆商(吉田美香)三重(津西)
- ◆情報科(情報科)布施曉将(三重)桑名(認知科)三木佳那子(愛知)豊田北(アライ科)近藤兼介(岐阜)大垣工業
- ◆体育(体育科)伊藤里香鹿兒島(国分)健康科(中川綾季)富山中(中部)
- ◆同窓会賞
- ◆文(日本文学)伊藤真理子(三重)重川越(言語表現)邊見絹詠(静岡)伊豆(中京)
- ◆国際英語(国際英語)杉本佳代(中京大)中京(英米文化)清澤亜生子(中京大)中京(心理)大森風見子(愛知宮西)
- ◆社会(山口沙織)愛知(小牧南)
- ◆法(田際沙織)三重(津東)
- ◆経済(長谷川順也)愛知(名城大附属)
- ◆経営(山口沙耶香)静岡(浜松南)
- ◆商(恩田知佳)県立岐阜商業
- ◆情報科(情報科)紅谷知輝(愛知)瑞陵(認知科)長島佳代子(静岡)三島北(アライ科)鈴木久美(愛知)金城学院
- ◆体育(体育科)西脇晶子(愛知)旭野(健康科)古川彩富(山龍谷富山)
- ◆優等賞
- ◆心理(木村諭史)愛知(惟信)藤井美穂子(愛知)豊田
- ◆社会(空閑圭)佐賀(伊万)
- ◆創立者賞
- ◆体育会(新体操)小山翔平(体育)北海道(江別)
- ◆陸上競技部(合澤理)



式辞

大要

学長 小川 英次

自ら鍛え道決め 「主人公」たり続けよ

日本の経済は景気の回復が伝えられる一方で、企業利益の大企業偏在、格差の深刻化が声高に語られつつあります。核をめぐる六か国協議の難航やイラクの不穏な情勢なども、容易ならぬ事態です。国内の凄惨な家族内

このような時代だからこそ、有名な禅の言葉「主人公」の三文字を自分のものとしましょう。どこにいても、いつでも自分を失わず、主人公たり続けられるよう自らを鍛えましょう。

私は一九九〇年代の初頭、日本経済のバブルが崩壊し、社会の不安定化が一旦に進んだとき、日本の将来を思い、禅宗のお坊さんに教えを乞うたことがあります。そのとき得た教訓が「主人公」の三文字でした。

「主人公」の三文字を卒業後も持ち続けてください。—— 建学の精神の四つの実践を網よく理解し、自信を持って、明るくて元気で神性を自ら獲得しようとする。前向きな中京大生の特徴を意することから始まります。大いに発揮していきなさい。

「術、文化活動でも、おおよそ、敬愛できる人の成果を發揮することは容易ではありません。どんな時でも自分を失わないことは、私たちが道徳性、精神性を高める、誇るに足る建学の精神「学術とスポーツの真剣味の殿堂」を持つています。①ルールを守る、②ベストを尽くす、③チームワークをつ

- ◆文(日本文学)小川英次(富山高岡南)言語表現(片山彩岐)大垣南
- ◆国際英語(国際英語)中浜祐衣(三重・セントヨゼフ女子学園)英米文化(市村郁奈子)新潟(新井)
- ◆心理(森下由佳里)愛知(菊里)
- ◆社会(鈴木秀輔)静岡(磐田南)
- ◆法(竹内裕子)愛知(半田東)
- ◆経済(関本泉美)愛知(小牧南)
- ◆経営(鈴木摩耶)静岡(浜松市立)
- ◆商(阿部弘規)岐阜(益田)
- ◆情報科(情報科)山形直也(愛知商業)認知科(原田知佳)愛知(瀬戸西)メディア科(石川響子)愛知(旭野)
- ◆体育(体育科)森敏(長野飯山北)健康科(内田喬子)愛知(岡崎北)
- ◆文(日本文学)熊いずみ(愛知)名古屋大教育学部附属(言語表現)橋本あゆみ(三重津東)
- ◆国際英語(国際英語)前田哲太郎(愛知)同朋(英米文化)西飯ゆたか(三重伊勢)
- ◆心理(竹内友佳子)愛知(東海南)
- ◆社会(山田紀子)岐阜(岐山)
- ◆法(安藤竜馬)岐阜(恵那)
- ◆経済(加藤絵)中京大(中京)
- ◆経営(中川貴之)富山水橋
- ◆商(吉田美香)三重(津西)
- ◆情報科(情報科)布施曉将(三重)桑名(認知科)三木佳那子(愛知)豊田北(アライ科)近藤兼介(岐阜)大垣工業
- ◆体育(体育科)伊藤里香鹿兒島(国分)健康科(中川綾季)富山中(中部)
- ◆同窓会賞
- ◆文(日本文学)伊藤真理子(三重)重川越(言語表現)邊見絹詠(静岡)伊豆(中京)
- ◆国際英語(国際英語)杉本佳代(中京大)中京(英米文化)清澤亜生子(中京大)中京(心理)大森風見子(愛知宮西)
- ◆社会(山口沙織)愛知(小牧南)
- ◆法(田際沙織)三重(津東)
- ◆経済(長谷川順也)愛知(名城大附属)
- ◆経営(山口沙耶香)静岡(浜松南)
- ◆商(恩田知佳)県立岐阜商業
- ◆情報科(情報科)紅谷知輝(愛知)瑞陵(認知科)長島佳代子(静岡)三島北(アライ科)鈴木久美(愛知)金城学院
- ◆体育(体育科)西脇晶子(愛知)旭野(健康科)古川彩富(山龍谷富山)
- ◆優等賞
- ◆心理(木村諭史)愛知(惟信)藤井美穂子(愛知)豊田
- ◆社会(空閑圭)佐賀(伊万)
- ◆創立者賞
- ◆体育会(新体操)小山翔平(体育)北海道(江別)
- ◆陸上競技部(合澤理)

学長退任

三月末

にあたって

小川 英次 経営学部教授



本学創立50周年記念・ノーベル賞受賞者フォーラムで挨拶し、一層の教育充実の決意を語った小川学長(04年11月8日、名古屋キャンパスで)

小川英次学長(経営学部教授)は三月末で学長を退任され、定年退職されます。新学長には四月一日付で先の学長選挙で選出された北川薫体育学部教授が就任します。

断りました。それにはまず、理事会と学長をトップとする教学側のメンバーとの間に相互信

項で全学的に扱うべき改革年がかりで検討する運びと課題の解決を任せられたようになっています。FD(教員の授業能力向上)にからんで授業の情報化も随分と議論しました。

間勤務し、このうち学長として七年、経営学研究科長として三年間勤務させていただきました。総長・理事長先生、理事会のご理解を得て、教職員一体となって改革を進めることができました。そのスピードは、学長就任時に考えましたよりはるかに高いものでした。

学生本位の改革に七年 本学教育はさらに充実

二〇〇〇年四月に学長に就任し、早いもので七年が経過しました。思い起こすと、この七年間は大学改革に没入した年月でした。着任直後はどのように改革を進めたらよいか正直いって見当が付きませんでした。大学の仕組みと現状をいま一度勉強し直し、とにかく先生の深い理解によって、学長としての私は、カリキュラム・授業、その関連事

この間、本学の授業の内容は充実の一途を辿ったように思います。思い返しますと、春秋二期のセメスター制に踏切るころが大変な変革活動だったと思います。また「授業改善のためのアンケート」の六期にわたる実施は、本学にとって教育改革の画期的な活動だったと思います。新年度はこのアンケートのあり方の改善・改革案を二

新しい学長に、活力に満ち、教育について見識の高い北川薫先生を得て、私は大いなる満足と安堵感に浸っております。終わりになりましたが、一万三千人余の学生、院生、保護者、九万人余の同窓生、教職員の皆様のご多幸をお祈りいたします。皆様本当に有難うございました。

学生の皆さんへ

建学の精神体し頑張つて... 中京大学の十三年間は本院の皆さんとの交流は心嬉張って下さい。皆さんのために楽しいものでした。ま しいものでした。どうか皆 来が輝かしいものであるように目標が達成できます。うお祈りしています。

よう建学の精神を体して頑 業改善のためのアンケート」の六期にわたる実施は、本学にとつて教育改革の画期的な活動だったと思います。新年度はこのアンケートのあり方の改善・改革案を二

'07年度入学志願者数

(人)

学部	学科	2007年度
文	日本文	742
	言語表現	701
国際英語	国際英語	1,420
	英米文化	633
心理	心理	1,894
現代社会	現代社会	2,022
法	法律	2,318
総合政策	総合政策	1,662
経済	経済	2,753
経営	経営	2,602
情報理工	情報システム工	873
	情報知能	211
	情報メディア工	565
生命システム工	身体システム工	318
体育	体育科	3,215
	健康科	1,046
合計		22,975

※現代社会学部は2007年4月開設。社会学部を基礎に改組。

総数 22,975人 入試全日程終わる

十月のAO入試から始まった本学の〇七年度入試試験は、三月十八日に一般入試と大学入試センター試験利用入試の各後期日程の合格発表を行い、全日程を終了した。総志願者は二二、九七五人だった。学科別の志願者は上表のとおり。

新任の4学部長 3研究科長 決まる

- 〇七年度新任の学部長、研究科長は、任期満了に伴う学部長選挙、研究科長選挙を実施した三学部・三研究科の六人と、四月に新設する現代社会学部の計七人。任期は、現代社会学部長(二年間)を除き、〇七年四月一日から二年間。新学部長、研究科長は次の通り。カッコ内は専門分野。
- ▼現代社会学部長 古田 秋太郎(経営学)
- ▼現代社会学部長 齊藤 尚文(文化人類学)
- ▼法学部長 梅村 清英(国際貿易)
- ▼経営学部長 中村 雅章(経営情報学)
- ▼経済学研究科長 白井 正敏(財政学)
- ▼経営学研究科長 櫻井 克彦(経営学)
- ▼ビジネス・イノベーション研究科長 古田 秋太郎(経営学)

※抱負、略歴は、次号(六月発行)に掲載します。

資格取得へ意欲強く 群を抜く合格実績



北村講師

最初に、中京大学の〇六年度の資格対策講座の成果、実績について、ご意見を伺うお聞かせください。

北村 学生の皆さんは頑張ったな、というのが第一印象です。例えば、宅建師を取引主任者の合格率は九

ますますの成果

専門講師招き 座談会

本学が学内開講のダブルスクールとして資格対策講座と公務員試験対策講座を九年度に本格的にスタートさせて、〇六年度で八年。年を追って高い成果を挙げてきており、「資格に強い中京大学」のイメージを益々高めている。講座を担当するのは、資格取得や公務員試験指導を専門とする学外のベテラン講師たち。他の大学でも講師を務め、学生のキャリアアップのための方策を知り抜いている講師三人に、中京大学生の印象とともに、資格取得の勉強の仕方、講座受講の意義などについて聞いた。(講師二人が座談会出席、一人が寄稿。敬称略)

「資格や公務員試験の勉強はやっぱりやっただけの成果が出ます」。三人の意見が一致した座談会。(右から太田講師、北村講師、司会の畑・資格センター部長)



北村 太田先生のおっしゃるとおりで、自分で自分の将来を切り開いていこうという気持ちで資格講座の実

座を担がされていますが、目標に向けての学生の姿勢はどうか。変わってきていると思いますか。

畑 資格講座を受ける学生は、以前よりも五コマも受けた後で対策講座となると、居眠りする学生もいます。私は寝ていていても、やる気があるから起きこきます。疲れ果を出してききました。北村先生も講座を担当される上、いろいろ工夫しておられると思いますが...

北村 常に成績を把握して、優秀な学生は名前を挙げて褒めるようにしています。学生はモチベーションを高める策ですね。太田先生はいかがでしょうか。みんな本当に熱心ですね。

畑 資格センターが事務局にあつて全体を見ているので、私たちが講師としても取り組むやすく、講座に力を入れることができます。

北村 大学の勉強は大学の勉強として、それとは別に資格センターが事務局にあつて全体を見ているので、私たちが講師としても取り組むやすく、講座に力を入れることができます。

畑 資格センターが事務局にあつて全体を見ているので、私たちが講師としても取り組むやすく、講座に力を入れることができます。

畑 資格センターが事務局にあつて全体を見ているので、私たちが講師としても取り組むやすく、講座に力を入れることができます。

太田 資格の勉強を頑張っている学生は大学の勉強も頑張っている、というイメージが私にはあります。それは中京大学だけでなく、全国的に感じることです。

他大学に比べ目立つ 気合の入った受講生



太田講師

資格講座のような課外

お二人は他の大学でも講座をお持ちですが、中京大学の学生の印象はいかがですか。大学によって学生の質や大学のカラーは違うと思いますか。

太田 今回の大学でも、こういった講座を受ける学生というのは、基本的に真面目な学生が多いですね。特に中京大学は、気合の入った学生が多いように感じています。ある学生と話していたら、「宅建の試験は落ちると恥ずかしい」と言っていました。そういう気持ちで勉強しますよね。そういう意味で、いい方向に進んでいると思います。

北村 今年度、資格センターの職員が特に嬉しかったのは、社労士に十三人が合格したこと。全国で学生は八十六人しか受かっていない中での十三人です。こうした数字は後輩の学生たちの自信につながります。

太田 私が中京大学で担当し始めたころは、すでに優秀な学生が多かったので、変化はそれほど感じませんでした。ただ、やはり年々「やれば受かる」という気持ちレベルは上がってきていると感じますね。

畑 資格センターが事務局にあつて全体を見ているので、私たちが講師としても取り組むやすく、講座に力を入れることができます。



畑部長

社労士に13人が合格 後輩に自信持たせる

畑

北村 格段にレベルアップしていると、模擬試験の結果などから実感しています。手の届かない試験ではないわけですから、非常に優秀だなあ、と感じています。もちろん、そういう状況が今回の結果につながっているのだと思います。

太田 私が中京大学で担当し始めたころは、すでに優秀な学生が多かったので、変化はそれほど感じませんでした。ただ、やはり年々「やれば受かる」という気持ちレベルは上がってきていると感じますね。

畑 資格センターが事務局にあつて全体を見ているので、私たちが講師としても取り組むやすく、講座に力を入れることができます。

資格対策講座 国家試験等合格者 (人)

	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	全国平均 合格率	本学合格率
公認会計士	0	0	0	1	0		
宅地建物取引主任者	63	118	112	204	267	17.1%	92.1%
行政書士	70	12	21	16	24	4.8%	18.6%
社会保険労務士	1	4	4	6	13	8.5%	40.6%
国内旅行業取扱管理者	36	65	52	54	52	33.4%	45.6%
総合旅行業取扱管理者	11	20	54	39	41	20.6%	39.4%
通関士	10	1	10	20	4	7.0%	7.4%
初級システムアドミニストレータ	30	21	28	30	17	27.4%	29.8%
2級FP技能士	(未開講)				47	25.0%	44.6%
基本情報技術者	(未開講)				6	24.2%	17.1%
計	221	241	281	370	471		
公務員 (国家I種・II種/ 地方上級/国税専門官)	8	14	15	16	35		

注①：合格者数は資格対策講座を受講した現役学生を対象に集計。
注②：06年度の本学合格率は3月1日現在の判明分。

充実の8年

資格・公務員講座

座談会出席者

(敬称略)

北村 祐人 公務員試験対策講座
(法律科目担当)

太田 健 公務員試験対策講座
(数的処理/資料解釈/面接講座担当)

司会は 畑 和孝 資格センター部長

自分の将来との結びつきを考えよう

北村 試験に合格することやそのために勉強することが、自分の将来にどう直結するのか。それをきちんと認識させることが大事です。認識さえすれば飛躍的に力は伸びる。本当に残念です。

北村

太田先生、あえて苦言をいいたかったのですが...を引いている学生がたくさんいると感じます。「自分には無理」なんて思い込みをなくせば、国家II種とか国税専門官も、また他の資格試験でも、もともと合格者は出ると思います。

畑

自分で勝手に限界線

限りなく目標高く 畑

就職に際しても地元志向が強い傾向があり、「国家公務員よりも地元の役所」と、そういう雰囲気も自分自身の限界を決めてしま

うことにつながっているように思います。四月から新たに講座の受講を始める学生にはどんなことを期待しますか。太田 資格試験の勉強というのには、やればやっただけ成果は上がるものです。公務員試験も然りで、どこでも合格できるはずですが。受講する学生はとにかく一生懸命取り組んでほしい。北村 将来の目標、例えば「県の上級職に合格して活躍したい」といったような気持ちを持ったなら、その気持ちは大切にして、恐れから...。本日はありがとうございました。

高いハードル突破へ 精神的なサポートも

公務員試験対策講座講師 山本 勝也 (経済原論/財政学担当)



山本講師

私は中京大学で公務員講座を担当するようになって

五年になります。受講生の合格者が増えていたので、相乗効果で、公務員を目指す後輩たちの意識も随分と高くなってきたな、と実感しています。受講する学生たちは皆さん真剣で、最初は自信のなかった学生も、逆にそのことをバネにして危機感ももって取り組む姿が目立ちます。しかし、中には不安が先に立って追いつきませんので、精神的サポートにも力を入れて挑戦してください。

【寄稿文】

公務員試験も資格試験も同じですが、貪欲に意欲的に取り組むことが何よりも大事です。試験突破はハードルのかかなり高い目標ですが、その分、自分を成長させるいい機会です。自らを成長させたい学生の受講を待っています。

学生の皆さんへ

07年度「資格対策講座」「公務員試験対策講座」

○七年度の総合案内書は、在学生(新二・三年生)には自宅宛に郵送、新入生にはオリエンテーションで全員に配布。新四年生の希望者には資格センターで配布します。講座、資格試験などについての問い合わせは、気軽に資格センターまで。

資格センター

(052)525-5766

行政書士には24人 全国トップレベル

学内開講の資格試験、公務員試験各対策講座を受講して合格した現役学生数は、別表の通り、毎年増えている。特に06年度は資格の国家試験に前年度を二七％上回る四百七十一人、公務員試験(国家I種・II種、地方上級、国税専門官)には一九％増の三十五人が合格した。

●行政書士 全国の年齢別合格者の十代は男子十六人、女子三人。本学はその中で男子四人、女子一人を占めた。大学別では全国でもトップレベルの合格者数を維持。因みに都道府県別合格者数によると、本学の合格者二十四人を下回った県が二十三県あった。

●社会保険労務士 全国の大学生の合格者は八十六人、本学はそのうちの十三人(一五・一%)を占めた。大学別では四大学、私立大学は本学一校。国家II種合格者の大学別ランキングは中部人事院管内第四位。

全国的に合格者数は増加傾向にある中、本学は常にトップレベルの成績を維持している。これは、資格対策講座の充実と、学生自身の努力の賜である。今後も、より高いレベルでの指導とサポートを行い、学生の合格を支援してまいります。

文化会クラブ 発表会



感情を込めたサウンドを響かせる学生たち

練習成果を存分に

吹奏楽団 第23回定期演奏会

私たちが吹奏楽団は、十二月十六日にアトピアホールにて、第二十三回定期演奏会を行った。

演奏会は、オープニングステージ・企画ステージ・シンフォニックステージの三部構成で、一年間の集大成として行っている。今回は「BEST」という目標に向かって、団員全員が精一杯練習に励んできた。本番では練習の成果を十分に発揮でき、大盛況のうちに幕を閉じることができた。

この演奏会で学んだ多くのことをこれからの活動に生かし、より良い演奏会を作り上げるために努力していきたい。

(経済2・正田 光孝)

第45回 梅村学園美術展

1月30日〜2月4日
名古屋市博物館

力作百余点を一堂に

書道部

部員一人一人が好きなき典や詩を選び、先生や先輩から指導をいただきながら満足のゆく作品ができあがるまで練習した。書には作者の人格が表れるという。会場には部員の個性あふれる作品が並んだ。来場された方々から様々な意見をいただき、私は改めて書の素晴らしさ、難しさを感じ、今後の作品に生かしたいと思った。

写真部、美術部、書道部の合同企画であったため、

写真部

梅美展には、今年も他の作品展に比べて二倍近いサイズの作品を制作し、出展



高木佳奈子さん(言語表現1)の作品『臨木簡』

部員一人一人が各自で決めたテーマにそって、試行錯誤しながら個性を生かした作品に仕上げた。作品が大きいので、水槽に薬品を入れて現像をした。その際液体が冷たく手を震わせながらも精一杯頑張り、十八作品全てを完成させた。

来場されたお客様には、作品を見て楽しんでいただいていた。様々な意見もいただいたので、今後の作

美術部

一カ月ほど前から、部員はそれぞれ自分の思いを描き出すために筆をとった。忙しい日々の合間を縫って部室に通い、絵の具を塗り込んだ。定まった価値観のない絵画は自身との競り合いでもある。



鈴木雄也さん(法律2)の作品『仮面の集まり』

美術部

今回は、それぞれの納得のいく作品を仕上げる事ができた。書道部、写真部との協力もあって、美術展は大成功だった。他の美術部員の作品だけでなく、書道部や写真部の作品にも刺激を受け、次の作品への意欲が沸いてきた。

(言語表現2・高橋 希)



各務佐和子さん(日本文学1)の作品『うた』

キャンプ

鳥羽に集結・交流
29クラブ106人

文化会

私たち文化会は二月二十四日、冬季リーダーズキャンプを三重県鳥羽市にて開催した。全二十九団体から百六人の会員が参加



一年を振り返り、意見交換する学生たち

今回はクラブ間の交流と、部長や会計などの役割別の話し合いを中心に行った。また、『文化会員として、一人の大学生として、この一年を振り返る』のテーマで意見交換し、「クラブ活動同様、勉学も意欲的に」などの意見が多く出た。一人一人が、これからの大学生活をじっくり考える良いきっかけになったと思う。参加した文化会員の皆さんにとって、このリーダーズキャンプで得たことが、今後のクラブ活動や、学生生活に役立つことを役員一同願っている。

(経済3・水間 真吾)



季節がころころ変わる村の物語を演じる学生たち

最高の演技で自信

演劇部 THE☆KID

16代目卒業公演

私たち演劇部は十二月九日、ナビ・ロフトで十六代目卒業公演「cycle of SEASONS」を行った。年四回行う公演の中で、卒業公演は四年生にとって最後の公演という思い入れがある。四年生はもちろん、一〜三年生も自然と練習に熱が入り、お客様の心に残る作品を目指し、十月下旬から稽古した。

本番は多くのお客様が来場。部員全員が一つになり最高の演技ができ、自信につながった。アンケートから、自分たちに足りないものも教わった。この公演で得たことを活かし、より良い芝居を作っていく。

(認知2・平井 佑樹)

瀧上賢治さん

社会3

義足でスキーに挑む

クロスカ ントリ 障害者W杯に出場



社会学部三年の瀧上賢治さんが、障害者スキーワールドカップ第一戦(一月、フィンランド)、第五戦(三月、カナダ)のクロスカン

第2回名古屋・豊田交流祭 学生、教職員が熱戦

「名古屋、豊田両キャンパスの学生交流をもっと活発にしよう」と学生たちが企画した交流祭が十二月九日、二回目。



5人6脚でタイムを競う学生たち

豊田キャンパス大体育館で行われた。交流祭は今年で二回目。 一組、名古屋キャンパス七組、豊田キャンパス十三組)の参加申し込みがあり、当日、二組を合わせ、十人一組のチームに再編成。五人六脚、玉入れ、ドッジビーの三種目を競った。両キャンパスの学生を

中心に教職員も加わり、二百人が熱戦を繰り広げながら交流を深めた。

国内外で活躍の121人

06年度 体育会の功労者表彰

体育会竹内外夫妻賞は、十二月九日、豊田キャンパスで〇六年度功労者表彰式を行い、国際大会・全国大会で優秀な成績を収めた百二十一人を表彰した。表彰されたのは次の皆さん。(敬称略)

個人競技

陸上競技部 和田宏太、石黒遼人、松本明日美、池

トリースキー(クロカン)に出場。第五戦、バイアスロン競技スプリントとロングではともに九位に入るなど健闘した。 本学スキー部に所属し、一年生から活躍していた瀧上さん(北海道十別市出身)が、左足のひざ上切断という交通事故に遭ったのが〇五年五月。一度は目標を失いかけたが、スキー部の監督やコーチ、同僚、両親らの励ましと勧めで競技に復帰することを決意した。〇五年九月からトレーニングを再開。陸上短距離用の義足をクロカン用に改良してもらい、〇六年十二月から試合にも出場するようになった。

現在の目標は、二〇一〇年パラリンピック(カナダ)で表彰台に上ること。日本代表チームの荒井秀樹監督も「メダルを狙える逸材」と瀧上さんの素質を高く評価している。

2010パラリンピック目指す

リーダーズ

志摩に100人参加 活発に意見交換



熱心に意見交換する加盟クラブの主将や主務ら

体育会

体育会の第四十回リーダーズキャンプが、二月五日から七日にかけて三重県志摩市で行われ、約百人が参加した。

今回のテーマは「尊重」。 昨今、中学校を中心にクラブ内のいじめが問題になっているので、今一度お互いを尊重し合う環境作りについて話し合った。先輩後輩の上下関係を大切にすることは勿論の事、他クラブとの横の繋がりを大事にしていくにはどうすれば良いかについて、加盟クラブの主将・主務らが意見交換した。同時に、体育会幹事会への要望も多数出た。 今回のリーダーズキャンプで話し合ったことが、各主将・主務が部をまとめていく上で役立つ事を願っている。(法律1・倉見 隼人)

特別表彰

田村理(体育3) 茂木伸太郎(身体シ1) 石田義樹(体育1)

団体競技

田愛、豊蔵貴英(体育4) 武川美香(体育3) 山城美貴(体育2) 江島成美(体育1) 水泳部 松田文志(体育4) 富山貴土(体育3) 木村紗野、木村真野(体育2) ソフトテニス部 玉川裕司、横江忠彦、白根真人(体育2) スキー競技部 伊藤あづさ(体育3) 白川尊則(体育2) 自転車競技部 和田見里美(体育1) ウエイトリフティング部 滝沢祥太(体育4) 澤村康弘、小林正人(体育4) ▼フencing部 吹原美(体育4) ▼スケート部 曾根美樹(体育2) 安藤美姫(体育1) ▼新体操部 深江賛、小山翔平(体育4) 小山田学(体育3) 荒井稔、花輪文裕(体育2) 藤倉比呂、松本大志、山内大介(体育1) ▼水泳部 松田文志、山田裕二(体育4) 澤村康弘、小林正人(体育4)

育3) ▼サッカー部 大沢正義、大村真也、神丸洋一、木村安秀、酒本慎也、田原明、樋口裕樹、藤井仁詩、望月悠平、山本元太、山本剛、好光玲、与那嶺光、渡辺憲司(体育4) 上田志、鶴飼建吾、高橋昌大、諸江健太、深谷朋宏(体育3) 那須川将大、森本良(体育2) ▼準硬式野球部 松田考平(情報4) 伊志嶺大吾、佐久間勇介、野田拓真、小川翔大、中西良介、岡本竹彦、中本陽介、鍋田琢磨(体育4) 宮本柁二、多田尚悟、松本道尚、牧真太郎(健康4) 田中祐介、坪井雄弘、柴田圭、川平優次、梅村亮太、黒田清貴(体育3) 永田伸暁(社会2) 小林純也、佐野充彦、三山直彦(体育2) 薄井政博(健康2) 佐々聖尚(社会1) ▼ソフトテニス部 齋藤和輝(体育4) 奥村雅治、葛川将人、清水智和(体育3) 石川宏樹、玉川裕司、武藤和宏、白根真人、横江忠彦、横江知彦(体育2) 宇治文哉(体育1) ▼フencing部 伊藤良江(社会4) 吹原美、宇高望美(体育4) 風間美侑、大橋芳恵(社会3) 小林真紀子、田熊光菜(体育3) 濱田真帆(社会1) 松井詩織(体育1) ▼スキー部 中山翔(体育4)

▼アルティメットサッカー 太田圭介、渡邊純一、渡辺悟朗(社会4) 新里大彰、佐藤健太、向井伸剛史、稲葉紗弥香、鮫島萌、長谷川真理子(体育4) 西川新(健康4) 村野香葉子(社会3) 西澤信二(認知3) 鈴木吾苗、茨裕一(身体シ3) 久保田英里、加島多美、北川菜美子(体育3) 坂田芳朗、西村智子、高橋香緒里、加藤由希子、岡田彰子(健康3)

「日本」を目指そう



幹事長 清水 泰喜 体育3
ソフトテニス部

体育会

私たち第五十一代体育会幹事会は、十一月十五日の役員改選により発足した。半世紀にわたって築き上げてきた「強い中京大学」を基盤に、更なる飛躍を目指し、「日本一の中京大学」になるよう会員の皆さんをしつかりサポートしていきたい。

この度、幹事長という大役を任せられ、非常に嬉しく思っている。私ひとりの力は小さいので、幹事会、また、各クラブ員全員と協力し、一つ一つの問題に立ち向かっていきたい。「日本一の中京大学」にしていきたいため、各クラブ員が活動しやすい環境作りを行い、多くのクラブに「日本一」になってもらいたい。

新執行部 スタート

文化会



幹事長 川瀬 祐馬 法律3
漫画研究会

第五十三代文化会執行部は一月二十七日に発足した。私は、脈々と受け継がれてきた文化会の伝統を大切にしながら、文化会の発展のために執行部のメンバーと活動の内容や方法の見直しを考えている。考えもなく、受け継ぐわけでも、変えるわけでもない。温故知新の精神の下、現在抱えている様々な問題と合わせて、役員、加盟クラブの部長連と協力して、一つ一つ丁寧に議論を重ねていくつもりだ。文化会に加盟している二十九クラブの結束の強化、互いに高め合う環境作り、次の代に残せる伝統創りを目指している。

「新たな伝統創ろう」

体育会 第51代 執行部



任期 06年11月から1年間

幹事長・清水泰喜(体育3)ソフトテニス部▽編集局長・田中祐介(体育3)準硬式野球部▽副幹事長兼会計局長・岡智恭仁(法律3)空手道部▽総務局長・堀池亮太(商3)合気道部▽企画局長・小谷直也(体育2)剣道部▽渉外局長・加藤崇(経営2)硬式野球部▽運営局・浅井亮二(健康1)ソフトテニス部▽広報局・倉見隼人(法律1)日本拳法部▽書記局・成田紘章(体育1)陸上競技部 (敬称略)



文化会 第53代 執行部 任期 06年11月から1年間

幹事長・川瀬祐馬(法律3)漫画研究会▽副幹事長・平野克弥(商3)会計学研究会▽学術委員長・千石彩人(経営3)児童文化研究会▽芸文委員長・小栗崇嗣(心理3)写真部▽豊田委員長・井田宗幸(社会3)演劇部◎BEGIN THE KID▽会計局長・市橋祐(法律3)児童文化研究会▽企画運営局長・水間真吾(経済3)写真部▽総務局長・窪田崇人(心理2)考古学研究会▽豊田役員総務・吉田光佑(認知2)児童福祉活動部▽書記局長・大杉崇人(認知2)法律学研究会▽豊田役員庶務・堀幸一郎(情報2)演劇部◎BEGIN THE KID▽芸文監査・瀬上達也(心理3)司会放送部、渋谷巧(社会2)囲碁部▽学術監査・瀬口晶菜(経営3)自然科学研究会▽豊田監査・出口雄貴(生命3)天文部▽議長・長谷川由貴(商3)吹奏楽団 (敬称略)

著書紹介

新訳 太平記を読む

第四巻・第五巻 長谷川 端著

「外務省のラスプーチン」と呼ばれた佐藤優氏が獄中で愛読し、現代社会に通じる情報と攻防の物語に驚嘆したという書物が『太平記』である。後醍醐天皇の倒幕の思いが楠木正成たちに波動し、さらに鎌倉幕府の中で警戒されていた足利高氏(尊氏)の謀反を呼びおこし、

四十年にわたる南北朝の動乱が始まる。本書は故安井久善氏(元日本大学教授)との分担執筆で、原作の巻二十五以下巻四十までを長谷川氏が訳している。『太平記』らしいの充滿した混沌とした世界、天狗の跳梁する京都に生きた作者、編纂者ほどのように平和を希求したのか、現代の眼で検証する価値はある。

著者は文学部教授。おうふう刊。本体各二、八〇〇円。

いつでもできる 簡単エクササイズ

湯浅 墨元著

著者が朝日新聞に連載中の「新かんたんリフレッシュ」を単行本化したものである。運動は一回行うことは些細であっても、継続することにより健康や体力維持に効果を発揮する。そのことはわかっていても運動を長続きさせることは難しい。

50歳からはじめる あなたにピッタリ! ウォーキング

湯浅 墨元著

生活習慣病を予防する一つの手段としてウォーキングが勧められており、日本におけるウォーキング人口は四千万人ともいわれている。ところで、ウォーキングの効果を引き出すには、目的に応じた



DVD・ビデオで愉しむ シェイクスピア再入門

小田原 諺子他著

本書は、映画になったシェイクスピア作品について11面7段目へ続く

「もつと新聞を読もう」

学生記者(新聞)が呼びかけ

言語表現4 宮澤賢一さん

文学部言語表現学科四年の宮澤賢一さんは、〇五年十二月から中日新聞の学生記者として、「学生之新聞」(火曜掲載)の制作に携わってきた。

読者として、記者として新聞と向き合ってきた宮澤さんに、新聞を読む習慣の大切さを先輩たちに向けて綴ってもらった。

「学生之新聞」では、学生の視点から新聞で実現できないことを考え、取材し記事を書いてきました。私が書いた記事が掲載された時は、普段あまり新聞を読まない



宮澤さんが執筆した中日新聞記事(左から二人目が宮澤さん、円内も)



第2回は952人受験

「積極的に挑もう」 国際センター

次は6月、学内で

本学運営 TOEIC

本学管理・運営で行うTOEIC(国際コミュニケーション英語能力テスト)の第二回が二月二十八日(名古屋キャンパス)であり、九百五十二人が受験した。内訳は一年三百三十七人、二年三百三十三人、三年二百六十三人、四年二十九人、大学院など十人。平均点は前回より六点上がって四百四十一点(九百九十九点満点)で、全国の大学団体受験者平均(四百三十五点)〇五年度。呼びかけている。

八百点以上が五人、七百点以上が四十六人いた。国際センターは「英語のコミュニケーション能力を重視する企業が増えている。毎年一月と六月の二回、学内でテストを実施するので、積極的に受験を」と学生に

人にも連絡し、読んでもらうことで、少しでも新聞を身近に感じてもらえたい



いなと思いましたが。二月に行われた愛知県知事選挙では、各候補者の街頭演説中に直撃取材を試みました。選挙を「学生之新聞」で取り上げることで、少しでも多くの学生が選挙に関心を持ち、投票に行つてほしいという思いがありました。若者の新聞離れが進んで

いますが、新聞を読んで社会の動きを知り、考えることは大切なことだと思えます。後輩の皆さんの中で、新聞を読む習慣のない人は、大学生の話題が満載「学生之新聞」のページを一度開いてみてください。読み終えたら、別のページもめくってください。新しい発見がきつとあるはずですよ。

NZで語学研修の33人 地元新聞が大きく紹介



FRIENDLY GESTURE: Fatafa Suripman from Nurtly group Tawharau gets to grips with Japanese students, from left, Yuka Takahashi, Hanako Imadome and Mami Ino at Te Matatiki Kapa Maori Festival in Palmerston North. "We don't have anything like this in Japan," a fellow student said.

国際センター主催の春季海外短期語学研修が今、七イ大を研修先に行われ、

望月優介さん(情報修士1)

電気関係学会の奨励賞

情報科学研究科修士課程



望月さん

一年の望月優介さんが一月三十一日、電気関係学会東海支部連合大会奨励賞を受賞した。奨励賞は、受賞経験のない、三十五歳以下を対象に、優秀な論文を発表し

た者に贈られる。望月さんは「単一静止画像からの表面形状再構築」のテーマで、静止画像の焦点ぼけの程度から距離を計測し、表面形状を特定する手法を著した。望月さんは大学院で画像処理について研究している。

学生たちの様子が地元新聞の一面に写真入りで大きく紹介された。写真

社会学部や国際英語学部などの学生三十三人が参加した。日程は二月十七日―三月十三日で、午前には英会話中心の授業を受け、午後異文化に触れる見学などを行った。研修期間中、同国の先住民マオリの歌や舞踊である「カバ・ハカ」の腕前を競い、一大イベントとなった全国大会が現地で開催され、学生たちも見学。「感動した」学生たちの様子が地元新聞の一面に写真入りで大きく紹介された。写真

Works Published



「尊敬」信頼といった、人間関係の上で重要な社会的態度に関する議論を、実証研究に基づいて展開した緒論が並ぶ。共著者の杉江氏は教養部教授。日本における「尊敬」行動の章を担当している。Wiley Periodicals, Inc.刊。

イクスピアの生きた時代

「エリザベス朝イングランド」

「二番目に上等のベッドを妻に―シェイクスピア、その生と死」

の二つのコラムで、シェイクスピアと彼が生きた時代を紹介している。

小田原氏は教養部教授

しかし今後かなり重要な研究テーマとなるであろう問題を取り上げている。内容は次のとおりである。

本書は、中国経済のあまり扱われていない問題

中国の労働組合と経営者・労働者の動向

塚本 隆敏著

中京大学 企業研究叢書 第12号

著書紹介

著者は総合政策学部教授、中京大学企業研究所刊

市場経済化があらゆる分野で進むなかで、中国の労働組合は何を目指しているのか、どんな活動を実践しているのか、労働組合員は何を求めているのか。「管制的な」労働組合から脱皮しつつあるその現状を調査・検討している。

著者は総合政策学部教授、中京大学企業研究所刊

本書は、中国経済のあまり扱われていない問題、中国の労働組合と経営者・労働者の動向、塚本 隆敏著

通訳コンテスト 名古屋外国語大

吉田知示さん(国際2) 準優勝



準優勝した吉田さん

通訳コンテストで準優勝した。...

吉田さんは〇七年度の交換留学生として、I S E P (国際的な学生交換留学推進機関) 加盟大学への一年間留学が決まっている。



授業の成果を披露した創作舞踊発表会

創作舞踊発表会 完成度高く盛り上がる

体育学部

今年度の体育学部創作舞踊発表会(テーマ「極舞II ごくまいII」)は十二月十七日、豊田市民文化会館大ホールで開催された。...

中小企業診断士試験 中島崇志さん(心理3) 合格



中島さん

〇六年度の中小企業診断士試験に、心理学部三年の中島崇志さんが合格した。

与えられる。〇六年度は一万二千五百四十二人が一次、四千十四人が二次を受験。合格者は八百五人で、うち学生は十六人だけだった。

後期に資格対策講座のビジネス実務法務三級・二級、後期から三年前期にかけて「二級FP技能士」を受講、同時に学外の中小企業診断士講座を受けて勉強した。

2007年度 在学生の学費

(単位:円)

Table with columns for '学年' (Year) and '項目' (Item), listing tuition fees for various departments and programs from 1st to 4th year.

有志も多数参加

(健康4・村松 真衣)

文学部が

創立

40周年記念同窓会

旧国文学科中心

70人集う



長谷川端教授の講演も

室町時代や江戸時代の和本の魅力について話す長谷川教授

文学部は三月十日、創立四十周年記念同窓会を名古屋キャンパスで行った。記念同窓会は、長谷川端文学部教授（三月末定年退職）の講演会「和本の魅力」と懇親会の二部構成で実施。旧国文学科の卒業生を中心に七十人が参加し、四十一年の歴史を振り返った。森下純昭・文学部長は「素晴らしい」と語った。

文学部は、本学三番目の学部として六六年（昭和四十一年）に、国文・英文・心理の三学科でスタートした。〇〇年、心理学が心理学科に、〇二年、英文学科が国際英語学科に相次いで改組転換。国文一学科となった文学部も〇三年、日本文学科（国文学科を改称）と言語表現学科（増設の名古屋キャンパスのギャラリー・スクエアで写真展

展示した写真をバックにした小川さん



小川 裕司さんが (日本郵船韓国法人副社長) C・スクエア写真展

今回のテーマ「なんせんちようむ」は韓国語で「生まれて初めて」の意味。日本人の目には「えっ」と驚く韓国風の風景、人の姿を、アマチュアの域を越えた写真に洒落なエッセーを添えて三十点ほど展示。新聞にも大きく紹介され、本学での写真展は二度目。多くの入場者が訪れた。

韓国の風習、風景 エッセー添えて

今回のテーマ「なんせんちようむ」は韓国語で「生まれて初めて」の意味。日本人の目には「えっ」と驚く韓国風の風景、人の姿を、アマチュアの域を越えた写真に洒落なエッセーを添えて三十点ほど展示。新聞にも大きく紹介され、本学での写真展は二度目。多くの入場者が訪れた。

公開講座

公開講座の開催はホームページで順次ご案内していきます。

文化・芸術・教育シリーズ ⑩

人間力を育てる教育改革

首都大学東京 理事長
高橋 宏さん

「日本を良くするには教育改革が必要、という都知事の意向を受け、一昨年四月首都大学東京理事長の役をお受けした。四つの都立大学を統合する理事長は喧嘩も強くなくては務まらないと、ビジネス界の荒波に揉まれて生き抜いてきた私が抜擢されたのだと思う」

「大学の使命として、最重要なのは教育である。そこで当大学では、教育を担う

伝統・文化を見直して 誇り取り戻す教育を

全教員に対して、学生と第三者による授業評価を実施し、さらに任期制、年俸制を敷いた」

「いま、日本の教育界は混乱状態にある。小、中、高、大を通じて学生の学力は低下し、教師も生徒も倫理性が劣化している。倫理性云々については、政治家、官僚、折感を経験することで悔しさを味わい、自信を取り戻す教育が必要ではないだろうか」

本人の心のあり方、勤勉で真面目な日本人像は失われつつある。今こそ、日本の伝統・文化や武道等を見直し、日本人としての誇り、自信を取り戻す教育が必要ではないだろうか」

「フリーターやニートの増加対策にも大学は力を注がなければならない。教育の本来の意味は、本人の意欲を刺激して引っ張り出すことなのだから。」



実業界においても同様の状況である。なぜ、そうなってしまったのか」

「物事の是非、善悪、理非曲直を判断する人間は育たない」

「このままでは、本来の日本は見られない。在は見られない。さらに、偏差値重視、丸暗記主義の教育により、自分の頭でものを考えなくなっている。教育の本来の意味は、本人の意欲を刺激して引っ張り出すことなのだから。」

「3月2日・名古屋キャンパス431教室」

名古屋キャンパスに

50cc未満 駐輪場がオープンします



登録制による原動機付き自転車通学を認めることにしました。

駐輪台数は約百五十台。使用を希望する学生は、理由（公共交通が不便、クラブ活動に必要等）を申請書や生課にありまますに書いて、保護者の同意書、自賠責保険証・免許証の写しとともに生課に提出してください。希望者が多い場合は必要優先順に決定します。

原動機付き自転車
50cc未満 駐輪場が
オープンします

学生課

訃報

名誉教授

（元商学部教授）
橋本 勲さん



2月6日死去されました。
81歳。89年在职。流通政策。



創作ミュージカルを熱演する学生キャスト

企画から舞台づくり、キャストまで、すべて学生たちが手がける三重中京大短期大学部こども学科二年生の創作ミュージカルが一月十四日、津市の三重県総合文化センターで開かれた。

二年生の授業「総合演習B」の発表の場として毎年一回、松阪市で公演しているが、地元以外での公演は初めて。二年生全員(百四十人)が、演劇、美術、太鼓、楽器の四班を設けて役割を分担。七月か

津で創作ミュージカル公演

こども学科2年生140人

「総合演習」授業の発表

「オズの魔法使い」の物語を基に創作した「虹のなだに」の台本制作を始め、課外や休日にも利用して稽古や舞台づくりに取り組んだ。八百五十席のホールは子供連れの母親らで開演三十分前に満席になり、入場できない人のためにロビーにモニターテレビが備えられた。学生たちは、童巻に遭って魔女の住む国を旅することになった少女と愛犬が、

検定試験などへ貢献

日商の表彰受ける

三重中京大は昨年末、日商工芸会検定事業貢献表彰を受賞した。同会議所が実施している

簿記などの検定試験科目を授業に採用し、受験者増加に寄与している企業や団体教育機関を表彰する制度で、

〇六年度にスタートした。三重中京大は、学生の資格取得志向に応え、個性を伸ばす教育の一環として、簿記2・3級や販売士2・3級を授業や資格取得対策講座に取り入れている。また、松阪商工会議所と相互

中京大学と合同で 就職説明会



熱気に包まれた合同企業説明会

松阪のホテル 就活本格化 39社が参加

中京大・三重中京大合同就職説明会が二月九日、松阪市の松阪フレックスホテルで開かれた。合同就職説明会は九年目。今年も三重県内や名古屋市内に本社や支社を置く企業三十九社がブースを設けて、学生たちに業務内容や採用条件などを説明した。売り手市場と言われる就職戦線を反映して、人事や業務担当社員を複数派遣したり、例年以上に資料や自社製品などを持ち込む企業が多く、企業側の熱意が強くうかがえる説明会になった。また、学生も両大と三重中京大短期大学部から前年を三十人上回る百七十人が参加した。スーツ姿の学生たちは、足早に教社のブースを巡ったり、時間をかけて説明を聞いたり、質問するなど、様々にターゲットを絞っている様子だった。



公開講座

「小津安二郎と竹内浩三」 吉村英夫さんが講演

三重中京大の公開講座「地域・松阪に学ぶ」が二月三日、四号館の教室で開かれ、映画評論家の吉村英夫さんが「小津安二郎と竹内浩三」と題して講演した。松阪の歴史、文化を学ぶふるさと再発見講座で、今年で三年目。今回は少年時代を松阪ですごし、後に飯高町(現松阪市)で代用教員も務めた日本映画界の巨匠と、没後(二十三歳で戦



松阪にゆかり深い映画監督、詩人について話す吉村さん

の深い詩人を取り上げた。吉村さんは、十八歳年下の竹内青年が小津作品に魅せられて映画監督を志していたことなども披露。また、二人のかかわりを、小津監督が尊敬した小説家の志賀直哉に連なる多くの著名な

短期大学部長に 杉崎清子教授



杉崎教授

映画監督やシナリオライターらの系譜の中で結びつける自説を展開した。飯高オーツ会や松阪小津組会員ら小津ファン、竹内ファンらが訪れ、興味深く聞き入っていた。

国家試験の〇六年度宅地建物取引主任者(宅建)試験で、三重中京大から過去最多の二十二人が合格した。

宅建に22人合格

合格率 全国平均の3倍強

中京大連携講座の成果

合格者数は、中部地区の大学では中京大(二百六十七人)に次ぎ、単一学部(現三重中京大短期大学部)の小規模大学としては、〇四年度から講座を開講し、大きく上回った。強めている中京大の宅建対策講座の担当講師を招いて、全国平均一七・一%を大幅に超え、合格率は五六・四%で、過去三年で最多の三十九人が受験、四月一日から二年間、杉崎教授は六十一歳。三重大学部卒。同大学院農学研究科農芸化学修士課程修了。七〇年松阪短期大(現三重中京大短期大学部)講師。八七年教授。教学部長を経て〇四年から食物栄養学科長。医学博士(三重大学)。三重県環境審議会委員。専門は食品栄養学、栄養生化学。



このページのお問い合わせは「三重中京大学」05908291122へ



笠松さん

笠松 茂さん (71年) 国際体操殿堂入り

中山彰規教授に次ぎ 本学から二人目

表彰式が行われる。笠松さんは七二年ミュンヘン五輪の体操団体で金、種目の平行棒で銀、鉄棒と床で銅メダルを獲得。七四年世界選手権でも四つの金メダル、七八年世界選手権で

も二つの金メダルに輝くなど活躍した。現在は名古屋の東海テレビ東名体操クラブ代表として、幼児、少年らの指導にあたっている。○五年春に紫綬褒章を受章。日本人の国際体操殿堂入り

国体 スキー

森 敏選手 (35歳) が優勝 複合成年 飛躍、距離ともトップ

森敏選手(体育4)が飛躍219.5点、距離13分0秒6の各一位の好成績で優勝した。

森選手は三十五歳。高校卒業後、オーストリアにスキー留学し、その後世界を転戦、ワールドカップで最高二位に入り、九八年長野、〇二年ソルトレイク湖五輪に出場した。〇三年に指導者

と研究者を目指して本学に入学、競技生活を送りながら勉学を続けている。昨六月には本学教育後援会が学業優秀な学生に贈る教育奨励賞を受けている。

昨年七月にスキー競技部監督に就任、四月に大学院体育学研究科に進学する。



優勝し、表彰台に立つ森選手(中央)

卒業後、オーストリアにスキー留学し、その後世界を転戦、ワールドカップで最高二位に入り、九八年長野、〇二年ソルトレイク湖五輪に出場した。〇三年に指導者

育卒)に次いで二人目。「コツコツが信条」

笠松さんの話「体操はコツコツ練習が私の信条。コートになっても山あり谷あり、いろいろなあつたが、体操だけを長くやってきたのがよかったです」と



市民も多く訪れた会場

中京大学とオリピック展 豊田

豊田キャンパスの図書館で十二月十八―二十二日、「中京大学とオリピック展」が開かれた。

「出場選手の資料や数々のメダル展示」

体育学部のスポーツ博物館梅村すみ子元体育学部長が主催し、のロサンゼルス五輪(三二)本学関係の五輪出場者一覧、女子百m最終予選一位資料とともに、中山彰規体のメダルなどを展示。市民体育学部長がミュンヘン五輪も訪れてにぎわった。

寺尾 悟選手 (98年) が 10度目の総合優勝 スケート全日本選手権

寺尾悟選手(九八年社会卒、トヨタ自動車)が、スケート全日本選手権(二月、京都)で、史上最多となる十度目の総合優勝(三大会連続)に輝いた。寺尾選手は、男子五百m(42秒1.8)、千m(1分31秒5.10)、千五百m(2分20秒7.62)大会新の三種目を完全制覇し、総合得点百三点を獲得。二位に五十点以上の大差をつけた。

大学ラグビー全国地区対抗

32年ぶり2度目の優勝

大学ラグビーの全国地区対抗大会決勝が一月六日、名古屋・瑞穂ラグビー場で名古屋・瑞穂ラグビー場で行われ、東海・北陸代表の

中京大が、関東1地区代表の武蔵工大を48-18で破り、七五年(昭和五十年)以来三十二年ぶり二度目の優勝を大を圧倒した。

フェンシング部が準優勝

全日本選手権

本フェンシング選手権(二月、北秋田市)女子サーブフル団体で準優勝(三年連続)

果たした。中京大は東海リーグで名城大に惜



「中京大学広報」は本学HPにも掲載

本紙「中京大学広報」はホームページでもご覧いただけます。本学ホームページ(1面の題字横にアドレスを掲載)の大学概要ページに2001年度以降の本紙をPDFファイルで掲載しています。

文部科学大臣 優秀教員表彰 参田香都美さん (80年体育卒)

京都府立綾部高保健体育科教諭の参田(旧姓・山下)香都美さん(八〇年体育卒)が、文部科学大臣優秀教員表彰を受けた。

小中学校などに勤務する教職経験十年以上で教育活動に顕著な成果を挙げた教員を表彰する〇六年度新設の制度(全国で七百六十五人表彰)。参田さんは大学時代、ソフトボール部に所属。卒業後二十七年間、赴任校でソフトボール部顧問を務め、生徒たちの指導に当たっている。

校トップクラス選手、小塚



小塚選手

崇彦選手(中京大中京高)と
浅田舞選手(東海学園高が、



浅田選手

戦の今季GPシリーズでも
NHK杯三位に入賞。浅田

れ今春、入学する予定。

フィギュアスケート

小塚崇彦選手 浅田舞選手

高校有力5選手が入学へ

中京大
東海
学園高

ら

本学体育学部体育科学科の
推薦入試を受けて合格、四
月の入学が決まった。
小塚選手は昨季の世界ジ
ュニアを制し、シニア初挑

界からは他に、岡本舞子選
手(静岡県立浜松湖南高)
が国際英語学部、佐野隼規
選手(広島県・崇徳高が
現代社会学部、永田有里奈
選手(岐阜県立岐阜総合学
園高が体育学部)にそれぞ

舞選手は浅田真央選手(中
京大中京高一年)の姉で、
やはり今季GPシリーズに
出場した。



祝賀会に出席した
OB・OGの皆さん

ソフトテニス部 創部50周年を祝う



体育会ソフトテニス部が
一月二十七日、創部五十周
年の祝賀会を名古屋キャン
パス・ガレリアで開催した。
同部は本学が四年制とな
った五六年(昭和三十一年)
に発足。全日本学生選手権
大学対抗に男子三回、女子
一回優勝、またダブルスは
男子三回、女子二回、シン
グルスも男子一回、女子三
回優勝するなど輝かしい部
史を誇っている。
祝賀会にはOB・OGを
中心に二百余人が出席。藤
原伸二OB会長、小山哲部
長の挨拶の後、小川英次学
長、梅村清弘総長、ソフト
テニス連盟の岡本右三愛知
県副会長、楠武徳千葉県会

輝く伝統に誇り

長が同部の一層の活躍を祈
念して祝辞を述べ、石元孝
夫高知県副会長の音頭で乾
杯した。
祝賀会は、昨年の全日本
学生選手権男子ダブルスで
優勝した玉川裕司、横江忠
彦両選手(ともに体育2)

記念誌も発行

ソフトテニス部とOB会
は、創部五十周年記念誌を
発行した。A4判、百頁。
OB・OGの寄稿文、思い
出の写真、記録などを載せ
ている。五百部作成。問い
合わせは小山部長(☎豊田
キャンパス代表0565-
461121)へ。



昨年の第77回
「山口晃展」会場



故安田矩明教授名
冠し棒高跳び大会
静岡県新居町

故安田矩明・元体育学部
教授の名前を冠した「安田
矩明杯室内棒高跳び新居町
大会」が二月二十五日、静
岡県の同町で開かれた。
安田元教授(〇四年に死
去)は棒高跳びの元日本記
録保持者でローマ五輪代表
同町が十七年前、棒高跳び
の全国大会誘致のため施設
を整備した際、マットを寄
贈するなどして協力し、西
田修平杯(本学豊田キャン
パスで本大会)の同県代表
選考会(九〇〇二年)開
催に尽力。その功績を称え
て、同町が大会名に名前を
冠した。

C・スクエア展 07年度の開催予定

第78回 4月16日(月)~5月12日(土)
坂本太郎展 ————— 【彫刻】

抽象と具象の間を往還する坂本さんの木彫は、大きく力強い形体と細心に仕上げられたディテールを持っている。作品は「心の中のかたち」という。

第79回 5月21日(月)~6月16日(土)
尾仲浩二展 ————— 【写真】

尾仲さんの撮る風景はあまりに日常的で、フォトジェニック(写真向き)とみえない。しかしその佇まいや色調に、人は懐かしさと強い印象を受ける。

第80回 6月25日(月)~7月28日(土)
旅の仲間
澁澤龍彦と堀内誠一展 ————— 【書簡・写真など】

文学者で評論家の澁澤龍彦とグラフィックデザイナーで絵本作家の堀内誠一は20年前の87年8月に逝去。異質にみえる両者の生前の親交をたどる。

第81回 9月18日(火)~10月20日(土)
日本画滅亡論展 ————— 【絵画・彫刻・写真など】

日本画と洋画の2つの美術ジャンルが併存する日本の美術状況を問い、多様な「日本的」美術表現を通じてより高次のジャンルへの収束を試みる。

第82回 10月29日(月)~11月24日(土)
中村洋子展 ————— 【立体・インスタレーション】

中村さんは陶の作家。近年取り組んでいるステンレスメッシュの新しい可能性を求めて、ギャラリー空間を最大限に使った展示に挑戦する。

第83回 12月3日(月)~12月22日(土)
未定

※変更する場合があります。
※上記はC・スクエアの独自企画であり、他に学生作品の展示などを予定。
※入場無料、日曜・祝日・本学休業日は原則休館。